

三菱UFJ証券グループ健康保険組合並びに三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社が共同で実施する健康診査事業の公表について

個人情報保護法においては、個人情報を第三者に提供する場合、原則として本人の同意が必要となります。ただし、①委託先への提供、②合併等に伴う提供、③グループによる共同利用——については、法律上、第三者提供に当たらないこととなっています。三菱UFJ証券グループ健康保険組合では、健康診査事業について、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社と共同実施し、健診データを共同利用しております。

したがって、法律で求められている①共同利用する旨、②共同利用する個人データ項目、③共同利用する者の範囲、④共同利用する者の利用目的、⑤個人データ管理責任者名もしくは名称——について、次のように公表いたします。

1. 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社との健康診査事業の共同実施について

当組合では、被保険者（従業員）の健康管理を考える上で効率的、効果的であるため、母体企業である三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社とともに、健康診査事業を共同実施することとしました。

2. 共同利用する健診データ項目について

内科診察（問診と聴打診、既往歴および業務歴の調査、自覚症状および他覚症状の有無の検査）

身体計測

・身長、体重、肥満度、BMI

視力・聴力検査（会話法あるいはオーディオメーター）

胸部X線

肺機能測定

・肺活量、予測肺活量、肺活量比、一秒量、一秒率

喀痰検査（結核菌、または肺がん検診）

血圧測定

・収縮期、拡張期

心電図検査（安静時あるいは負荷）

尿検査

・蛋白、糖、潜血

血清検査

- ・尿素窒素、クレアチニン

胃透視または胃内視鏡検査

便潜血反応検査

直腸・肛門触診、前立腺（触診、男性のみ）

大腸内視鏡検査（精密検査時）

腹部超音波検査（肝臓、胆のう、脾臓、膵臓、腎臓）

肝機能検査

- ・ GOT、GPT、 γ -GTP、総蛋白、アルブミン、総ビリルビン、LDH、コリンエステラーゼ、ALP、LAP、A/G

膵臓検査（アミラーゼ）

肝炎ウイルス検査

HBs抗原、HBs抗体、HCV抗体（40歳以上1回）

血中脂質・尿酸検査

- ・ 血清総コレステロール、血清トリグリセライド（中性脂肪）、HDL-コレステロール、LDL-コレステロール、尿酸

血糖検査（糖代謝）

空腹時血糖・尿糖、糖負荷試験（60分血糖・尿糖、120分血糖・尿糖）、HbA1c

血液検査（貧血検査）

- ・ 白血球、赤血球、血色素量、Ht、血小板、MCH、MCV、MCHC、好中球、好酸球、好塩基球、単球、リンパ球

子宮がん検査（内診、細胞診、女性のみ）

乳がん検査（視触診、マンモグラフィ、超音波、女性のみ）

眼圧検査

腫瘍マーカー検査

上記検査等通知のほか、各項目の判定結果、総合判定・指導事項

※ゴチック部分は、労働安全衛生法に定める健診項目（法定健診）

3. 健診データを共同利用する者の範囲について

- ・ 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社
- ・ 三菱UFJ証券グループ健康保険組合

4. 健診データを共同利用する者の利用目的について

- ・ 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社においては、労働安全衛生法の目的に沿って、職場における労働者の安全と健康を確保するとともに、快

適な職場環境の形成を促進します。また、職場だけでなく、労働者が健康な日常生活を送れるように、三菱UFJ証券グループ健康保険組合とともに、健康の保持・増進に努めます。

具体的健診データの利用は、人事部及び各支店に保存し、産業医の判定と指示にしたがって、保健師による健康相談、健康指導を実施します。

- ・ 三菱UFJ証券グループ健康保険組合においては、健康保険法第150条の趣旨に則り、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社とともに、被保険者の健康の保持・増進に努めます。具体的健診データの利用は、健保組合に保存し、事業主の産業医、保健師による健康相談、健康指導を実施します。また、生活習慣病対象者及びその予備軍を、健診データを基に抽出し、健康教育を行います。

5. 健診データの管理責任者名（もしくは名称）について

健診データの管理責任者は、三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)人事部長および三菱UFJ証券グループ健康保険組合事務長です。